

# 学校経営の方針

## 1 校訓

### 「自主 剛健 友愛」

- ・自主：「やるべきこと」を自分で考え、自分から進んで判断し行動する
- ・剛健：健康でたくましく、努力と忍耐の中に自らを拓く
- ・友愛：自分や周りの人を大切にし、相手の気持ちを思いやり、社会の役に立つ

## 2 本年度学校教育目標

### 「夢・愛・力がある生徒の育成」～自立と貢献～

- ・夢や希望、目標を持って、自ら学び、考え、判断し行動できる生徒の育成を図りながら、社会に通用する力（生きて働く知識・技能を持ち、未知の状況にも対応できる力）の基盤を身につけさせたい。そのためには、生徒一人一人が充実した学校生活を送れ、一人一人が頑張れる雰囲気をつくることが大事であると考え。
- ・自立：生きて働く知識・技能を身につけ、未知の状況にも対応できる生徒の育成。
- ・貢献：学びを人生や社会に生かそうとする生徒の育成。

## 3 生徒に身に付けさせたい資質・能力

- 言語能力
- 問題発見・解決能力
- 地域創生等に生かす力

## 4 学校経営の基本方針

- (1) 学校教育目標の実現に向けて、学校教育活動の質を向上させ、学習効果の最大化を目指すカリキュラム・マネジメントを確立し、学校総体とした取組の充実を図る。  
【社会に開かれた教育課程の実現】
- (2) 道徳教育や体験活動、多様な表現や鑑賞の活動を通して、豊かな心や創造性の寛容を目指した教育の充実を図る。  
【豊かな心の育成】
- (3) 実際の社会や生活で生きて働く知識・技能を確実に習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力、学んだことを生かそうとする学びに向かう力、人間性等を育み、学習に主体的に取り組む意欲や態度を養う。  
【確かな学力の育成】
- (4) 学校教育活動を通して、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現に向け、運動を通しての体力及び食育の推進を図る。  
【たくましい体の育成】
- (5) 保護者及び地域との連携を積極的に推進し、地域に根ざし、地域から信頼される地域とともにある学校づくりを目指す。  
【地域とともにある学校づくりの推進】
- (6) 教職員一人一人が教育公務員としての自覚を持ち、自己研鑽を積むことで、資質や能力の向上に努める。  
【教職員としての矜持】

## 5 めざす学校・生徒・教師像について

### ☆めざす学校像

- 信頼と愛情、活力に満ちた学校
- 心身ともに豊かさが実感できる学校
- 人との関わりの中で、可能性を伸ばせる学校
- 地域に根ざし、地域とともにある学校

### ☆めざ生徒像

- 知恵を働かせる生徒（自主）・・・「まなび」
- 気力と体力のある生徒（剛健）・・・「からだ」
- 思いやりのある生徒（友愛）・・・「こころ」
- 地域に誇りを持つ生徒（友愛）・・・「こころ」

## ☆めざす教職員像

- 豊かな人権感覚を持ち、生徒を見届ける教職員
- 使命感と向上心を持ち、新しい知識を学び続ける教職員
- 学校の課題を共有し、「チーム栖本」として連携する教職員
- 保護者・地域住民と情報を共有し、つながる教職員

## 6 努力目標及び努力重点項目

### (1) 豊かな心の育成（こころづくり）

- 道徳教育の推進
  - ・道徳授業の充実
  - ・体験活動、ボランティア活動の充実
- 人権教育の推進
  - ・職員研修の深化と啓発活動の工夫
  - ・豊かな感性や人権感覚の育成
- 特別活動の充実
  - ・生徒会を中心とした自主的自発的活動
- いじめ・不登校の未然防止と生徒指導
  - ・生徒理解の日での共通理解
  - ・いじめアンケート、教育相談の実施
- 環境美化の推進
  - ・無言清掃の徹底
  - ・潤いのある環境づくり

### (2) 確かな学力の育成（まなびづくり）

- 指導方法の工夫改善
  - ・主体的、対話的で深い学びの実現
  - ・基礎的・基本的事項の習得、家庭学習の充実
  - ・わかる授業の充実
- 読書活動の充実
  - ・学校図書室の計画的な利用
- 地域資源を活用した学習の取組
  - ・総合的な学習の時間の実施
  - ・各教科等における人材の活用
- 特別支援教育の充実
  - ・個のニーズに応じた支援の充実
- キャリア教育の充実
  - ・キャリアパスポートの実施

### (3) たくましい体の育成（からだづくり）

- 安全教育の充実と安全管理の徹底
  - ・安全教育、防災教育の充実
  - ・安全点検の実施
- 体力の向上
  - ・体力向上の取組
  - ・部活動の充実
- 保健指導の充実
  - ・保健指導の充実
  - ・健康観察の実践と活用
- 食に関する指導の充実
  - ・食育の推進

### (4) 地域とともにある学校づくり

- 地域行事への参画
- 保小中連携カリキュラムの推進
- 栖本小中学校運営協議会の推進

### (5) 不祥事の未然防止及び働き方改革の推進

- 不祥事防止研修の実施
- 働き方改革の推進

## 7 めざす学校組織の姿について

### (1) 「チーム意識」の高い教職員集団の構築

#### (3W(ネットワーク、チームワーク、フットワーク)の推進)

- ・全職員が「全校生徒の担任」という意識の高揚
- ・生徒一人一人への理解の深化
- ・チーム力の向上(チーム対応およびサポート体制の強化)
- ・風通しのよい職場環境づくりの推進(弱音や困り感が出せ合い、相談し合える職場)
- ・問題は一人で抱え込まず、必ずチームで対応
- ・小さなことでも、そのままにせず迅速に対応
- ・共通実践事項の徹底(全職員・全生徒で「揃える・続ける・徹底する」)
- ・よりよい学校・活気ある学校を目指した積極的な提案

### (2) 生徒と接する時間の確保(学校改革、働き方改革の視点)

- ・会議等の削減や業務の効率化
- ・生徒に寄り添い、「認め、ほめ、鍛え、励まし、伸ばす」姿勢
- ・生徒一人一人への声かけの奨励
- ・個別指導、教育相談等の充実

### (3) OJTの充実(互いに高め合い、学び続ける)

- ・校内統一テーマの下での校内研修の充実
- ・授業は常に公開状態で、積極的な互いの授業参観
- ・個人研修テーマを持ち、積極的な自己研鑽の奨励
- ・管理職による毎日の授業参観

### (4) コミュニティースクールの推進(地域の力を教育に活かす)

- ・積極的な情報発信と丁寧な説明
- ・地域の力を活かした教育活動の推進
- ・地域に貢献する活動の奨励

### (5) 生徒第一、不祥事防止(信頼される教師・信頼される学校を目指す)

- ・生徒の生命・安全確保を最優先とした取組
- ・常に人権尊重の精神を基盤とした教育活動
- ・いじめ問題等への迅速な対応と未然防止の取組
- ・保護者にも寄り添い、共に考える姿勢
- ・不祥事の防止、教職員としての矜持